

平成23年度

第44回定期総会

と き 平成23年6月9日（木）

と ころ 米子市両三柳5,452番地

鳥取県西部広域行政管理組合 消 防 局

米子自衛防火協会

第44回 米子自衛防火協会定期総会

次 第

- 1 開 会 の 辞
- 2 会 長 あ い さ つ
- 3 来 賓 あ い さ つ
- 4 議 案 審 議
 - 第1号議案 平成22年度事業報告
 - 第2号議案 平成22年度決算報告
(監事の監査結果報告)
 - 第3号議案 平成23年度事業計画 (案)
 - 第4号議案 平成23年度予算 (案)
 - 第5号議案 協会の合併について
- 5 そ の 他
- 6 閉 会 の 辞

第1号議案

平成22年度事業報告

1. 調査研究の部

先進地視察研修

平成22年9月3日～4日

株式会社モリタ 三田工場

大阪ガス ガス科学館

18名参加

2. 研修の部

新入社員防災研修会

平成22年6月24日 西部消防局

101名参加

3. 会報発刊の部

(1) 会報（第59号）作成配布

7月

(2) 会報（第60号）作成配布

2月

4. 防火思想普及の部

(1) 防災DVD購入

「あさりちゃんの火の用心」（こども向け・アニメーション）

「いのちを守る 病院火災の初期対応」（事業所向け）

(2) 防災ビデオ・DVDの貸し出し

5. 防火協力の部

(1) 住宅用火災警報器の斡旋

(2) 図書を各消防署所に寄贈（新・火災調査教本第2巻・第6巻）

6. 会議の部

(1) 正副会長会議

平成22年5月19日 ホテルハーベストイン米子

(2) 定期総会、役員会

平成22年6月4日 西部消防局

(3) 新年役員会

平成23年1月25日 皆生グランドホテル天水

7. その他

講習会の図書斡旋

(1) 甲種防火管理資格取得講習

第1回	平成22年5月26日～27日	68名参加
第2回	平成22年9月15日～16日	89名参加
第3回	平成22年11月24日～25日	51名参加
第4回	平成23年3月16日～17日	58名参加

(2) 甲種防火管理再講習

	平成22年7月14日	55名参加
--	------------	-------

(3) 自衛消防業務追加講習

	平成22年5月17日	8名参加
--	------------	------

会員数	期首	256会員	(平成22年4月1日)
	入会	1会員	退会 7会員
	期末	250会員	(平成23年3月31日)

第2号議案

平成22年度収支決算書

自 平成22年4月 1日

至 平成23年3月31日

◎一般会計の部

収入の部

単位円 △は減

項	目	予 算 額	決 算 額	増 減	摘 要
会 費	会 費	1,276,000	1,259,000	△ 17,000	252会員分
雑 収 入	雑 収 入	400,948	473,991	73,043	図書斡旋収入、利息
繰 越 金	繰 越 金	528,052	528,052	0	21年度より繰越
合 計		2,205,000	2,261,043	56,043	

支出の部

単位円 △は減

項	目	予 算 額	決 算 額	増 減	摘 要
事 業 費		580,000	501,545	△ 78,455	
	調 査 研 究 費	180,000	159,867	△ 20,133	先進地視察研修
	研 修 費	30,000	14,026	△ 15,974	新規採用職員防災研修
	会 報 費	200,000	209,430	9,430	年2回
	防 火 思 想 普 及 費	100,000	95,440	△ 4,560	防災DVD購入
	防 火 協 力 費	50,000	22,782	△ 27,218	図書寄贈
	慶 弔 費	20,000	0	△ 20,000	
会 議 費		150,000	128,183	△ 21,817	
	総 会 費	120,000	113,214	△ 6,786	議案書、郵送料等
	役 員 会 費	30,000	14,969	△ 15,031	新年役員会他
事 務 費		50,000	17,913	△ 32,087	
	印 刷 費	10,000	0	△ 10,000	
	通 信 費	20,000	10,141	△ 9,859	切手代、電話使用料 サーバー使用料
	消 耗 品 費	20,000	7,772	△ 12,228	事務用品

項	目	予 算 額	決 算 額	増 減	摘 要
委 託 費		1,229,000	1,228,727	△ 273	
	給 料	786,240	786,240	0	@163,800×40%×12ヶ月
	手 当	272,640	272,640	0	通勤手当、賞与
	社 会 保 険	160,520	160,247	△ 273	
	特定退職共済 負 担 金	9,600	9,600	0	@2,000×40%×12ヶ月
基 金 費		50,000	0	△ 50,000	
	基 金 費	50,000	0	△ 50,000	特別会計へ繰入れ
予 備 費		146,000	0	△ 146,000	
	予 備 費	146,000	0	△ 146,000	
合 計		2,205,000	1,876,368	△ 328,632	

収入合計 2,261,043 円 支出合計 1,876,368 円
 差引金額 384,675 円 を次年度へ繰り越す。

◎特別会計の部

単位円

摘 要	金 額
繰越定期預金	1,308,125
受取利息	1,634
22年度繰入金	0
合 計	1,309,759

平成23年 6月 9日 提出

平成23年 6月 9日 承認

米子自衛防火協会
 会長 大場 英之

監 査 報 告

米子自衛防火協会会則第9条の規定に基づき、平成22年度における会務会計について監査した結果、適正に処理されているものと認めます。

平成 23 年 5 月 16 日

監 事

千原 亮 伸



監 事

松本 順次



第3号議案

平成23年度事業計画 (案)

1. 調査研究の部
先進地視察研修
2. 研修の部
新入社員防災研修会（6月24日）
3. 幹旋事業の部
 - (1) 図書の発行 「消防計画の作成例」
 - (2) 防火管理者講習会等の図書幹旋
4. 会報発刊の部
会報刊行
5. 防火思想普及の部
 - (1) 防火ビデオ・DVD購入
 - (2) 防火ビデオ・DVD等の貸し出し
6. 防火協力の部
 - (1) 住宅用火災警報器の普及活動協力
 - (2) その他、消防行事に協賛
7. 会議の部
 - (1) 定期総会、役員会
 - (2) 新年役員会
8. その他
協会合併に関すること

第4号議案

平成23年度収支予算書(案)

自 平成23年4月 1日

至 平成24年3月31日

◎一般会計の部

収入の部

単位円 △は減

項	目	予 算 額	前年度予算額	比較増減	摘 要
会 費	会 費	1,251,000	1,276,000	△ 25,000	250会員
幹 旋 収 入	幹 旋 収 入	1,000,000	0		図書幹旋収入
雑 収 入	雑 収 入	325	400,948	△ 400,623	預金利息等
繰 越 金	繰 越 金	384,675	528,052	△ 143,377	22年度より繰越
合 計		2,636,000	2,205,000	431,000	

支出の部

単位円 △は減

項	目	予 算 額	前年度予算額	比較増減	摘 要
事 業 費		1,220,000	580,000	640,000	
	調 査 研 究 費	180,000	180,000	0	先進地視察研修
	研 修 費	30,000	30,000	0	新入社員防災研修
	幹 旋 費	700,000	0	700,000	図書購入費
	会 報 費	210,000	200,000	10,000	年2回
	防火思想普及費	50,000	100,000	△ 50,000	防災ビデオ
	防火協力費	30,000	50,000	△ 20,000	図書寄贈
	慶 弔 費	20,000	20,000	0	
会 議 費		100,000	150,000	△ 50,000	
	総 会 費	70,000	120,000	△ 50,000	郵送料等
	役 員 会 費	30,000	30,000	0	新年役員会他

項	目	予 算 額	前年度予算額	比較増減	摘 要
事 務 費		25,000	50,000	△ 25,000	
	印 刷 費	0	10,000	△ 10,000	
	通 信 費	15,000	20,000	△ 5,000	切手代、電話代、 サーバー使用料
	消 耗 品 費	10,000	20,000	△ 10,000	
委 託 費		1,232,000	1,229,000	3,000	
	給 料	786,240	786,240	0	@163,800×40%×12ヶ月
	手 当	272,640	272,640	0	通勤手当、賞与
	社 会 保 険	163,520	160,520	3,000	
	特定退職共済 負 担 金	9,600	9,600	0	@2,000×40%×12ヶ月
基 金 費		0	50,000	△ 50,000	
	基 金 費	0	50,000	△ 50,000	
予 備 費		59,000	146,000	△ 87,000	
	予 備 費	59,000	146,000	△ 87,000	
合 計		2,636,000	2,205,000	431,000	

◎特別会計の部

単位円

摘 要	金 額
繰越定期預金	1,309,759
受取利息	1,636
合 計	1,311,395

但し、項目間の流用は会長に一任する。

平成23年 6月 9日 提出

平成23年 6月 9日 承認

米子自衛防火協会
会長 大場 英之

第5号議案

米子自衛防火協会と米子市危険物保安協会の合併について

第5号議案として、「当協会と米子市危険物保安協会との合併について」の議題が提出され、審議の結果、全会一致で可決されました。

また、合併後の協会運営に係る事項については、検討委員会を立ち上げ協議することになりました。

検討委員会は、それぞれの協会役員から選出した6名から成り、当協会からは、上田副会長、徳千代副会長、吹野理事が就任されました。

なお、今後の動きとしては、今年度中に設立総会を開催し、新しい会則、会費、事業内容等の承認を得たのち、来年4月1日より新体制でスタートする予定です。

(合併の主な趣旨)

- ・ **目 的**・・・米子自衛防火協会は昭和43年に事業所の防火安全、消防施設の充実を目的として、また、米子市危険物保安協会は昭和32年に危険物、ガス施設等を保有する事業所の防火安全を目的としてそれぞれ設立されたが、いずれも防火・防災、災害発生の未然防止を目的に会員事業所の一層の防火安全を求めて活動するものであり、その目的とするところは同じである。
- ・ **経 費**・・・それぞれの協会が同様な趣旨の事業を別々に行っており、事務経費も重複する部分が相当ある。
- ・ **会 員**・・・両協会の総会員数は500会員を超えているが、会員の多くが両方の協会に加入して頂いているのが現状である。
- ・ **その他**・・・「消防施設等の充実」と「危険物及びガス施設の防火安全」を区分してそれぞれの協会で行っているが、事業所においてはこれらは一体のものとして防火安全を求めるものであり、協会もそういった姿で運営することが本来の姿である。

これらのことを踏まえ、今後の両協会の合併により会員事業所の総合的な防火安全の推進に、今以上に役立つことが考えられる。